

4

フォーマット

本製品をフォーマット（初期化）する方法や、取り外しかたを説明しています。

フォーマットするときの注意

フォーマット中は、絶対にパソコンの電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。ディスクが破損するなどの問題が発生します。また、以後の動作についても保証できません。ご注意ください。

フォーマットすると、ハードディスク内にあるデータは失われます。フォーマットする前に、ハードディスクの使用環境をもう一度よく確認してください。

ハードディスクのフォーマットは、お客様ご自身の責任で行うものです。

誤って大切なデータやプログラムを削除しないように、フォーマットを実行するディスクが何台目のディスクか、パーティション名は何か必ず確認しておいてください。

フォーマットのしかた

使用しているOSに応じて、次のページを参照してください。

- WindowsMe/98SE/98 【P18】
- WindowsXP/2000 【P19】
- MacOS8.6 ~ 9.2.1 【P24】
- MacOS10.0.4/10.1 【P27】

WindowsMe/98SE/98

本製品を使用する前に、「Disk Formatter」を使用してフォーマットします。

[スタート] - [プログラム] - [MELCO DISK FORMATTER] - [DISK FORMATTER] の順に選択すると、次の画面が表示されます。

フォーマットするドライブを選択します。

USB 機器の場合は、ここに「USB」と表示されます。

必要に応じて[ボリュームラベル]を入力します。

空き領域をクリックします。

[ファイルシステム]、
[サイズ]を入力します。



[フォーマット]をクリックします。

- △**注意** ・フォーマットするドライブを間違えないでください。
- ・FAT16 からFAT32 に変換する場合は、本製品をもう一度 FAT32 でフォーマットしてください。OS に付属の「ドライブコンバータ」でFAT16 からFAT32 に変換すると、エラーが発生し、FAT32 に変換できない場合があります。
- メモ** ・2047MBを超える容量を1つの領域として確保する場合は、[ファイルシステム] に [FAT32] を選択してください。[FAT16] では、1つの領域は最大 2047MBとなります。
- ・通常、物理フォーマットは行わないでください。フォーマットが完了するまでに長時間（USB1.1 準拠のコネクタに接続した場合、20GBあたり約7時間）がかかります。
- ・Disk Formatter に関する詳細は、付属の「DUB2 シリーズユーティリティ CD」に収録されている。「Disk Formatter ソフトウェアマニュアル」(diskformatter . pdf ファイル) を参照してください。

WindowsXP/2000

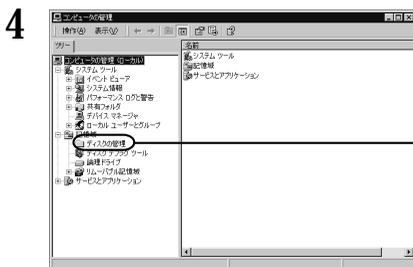
- △**注意** ・付属の「Disk Formatter」は使用しないでください。Disk Formatter はWindowsXP/2000 には対応していません。
- ・WindowsXP/2000 でパーティション（論理ドライブ）のファイルシステムにFAT32を使用する場合、1パーティションあたりの最大容量は32.7GBとなります。
- ・本製品は、ダイナミックディスクにアップグレードすることはできません。
ダイナミックディスクについては、Windows のヘルプを参照してください。
- ・以下の説明では、Windows2000 の画面を使用しています。

- 1 WindowsXP/2000 を起動し、コンピュータの管理者権限があるユーザー名（Administrator など）でログオンします。
- 2 デスクトップにある [マイ コンピュータ] を右クリックします。

WindowsXP の場合

[スタート] をクリックし、[マイコンピュータ] を右クリックします。

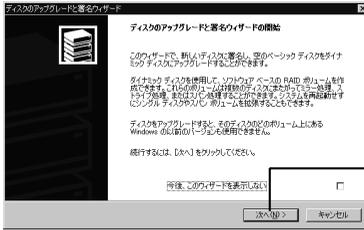
- 3 メニューが表示されたら [管理] をクリックします。



[ディスクの管理] をクリックします。

次のページへ続く

- 5 本製品をWindows2000で初めて使用する場合は、[ディスクのアップグレードと署名ウィザード]が表示されます (WindowsXPの場合は[ディスクの初期化と変換ウィザード]が表示されます)。



[次へ] をクリックします。

- 6 署名するディスクの選択をします (WindowsXPの場合は、初期化するディスクの選択をします)。



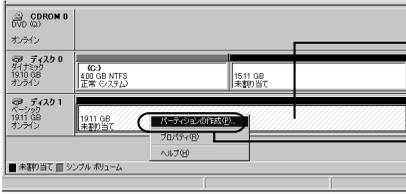
ディスク (例: ディスク1) をクリックしてチェックマーク (✓) を付けます。

[次へ] をクリックします。

- 7 [ディスクのアップグレードと署名ウィザードの完了] (WindowsXPの場合は[ディスクの初期化と変換ウィザードの完了]) と表示されたら[完了]をクリックします。

- 8
-
- | 名前 | タイプ | 種類 | ファイルシステム | 状態 | 容量 |
|-------|------|------|----------|-----------|---------------|
| ディスク0 | シングル | リフレク | NTFS | 正常 (リストラ) | 4.0 GB (3.17) |
| ディスク1 | シングル | リフレク | NTFS | 正常 (リストラ) | 4.0 GB (3.17) |
| ディスク2 | シングル | リフレク | NTFS | 正常 (リストラ) | 4.0 GB (3.17) |
| ディスク3 | シングル | リフレク | NTFS | 正常 (リストラ) | 4.0 GB (3.17) |
- 未割り当て領域が表示されます。

9

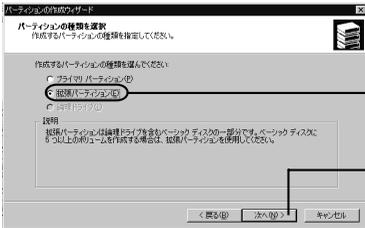


未割り当て領域を右クリックします。

[パーティションの作成] (WindowsXPの場合は[新しいパーティション])をクリックします。

10 [パーティションの作成ウィザードの開始] (WindowsXPの場合は[新しいパーティションウィザードの開始])と表示されたら、[次へ]をクリックします。

11



[拡張パーティション] をクリックして (・) を付けます。

[次へ] をクリックします。

12

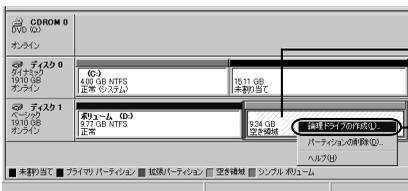


[使用するディスク領域] でサイズを指定します (WindowsXPの場合は[パーティション サイズ]でサイズを指定します)。サイズを変更する必要がない場合は、初期設定のまま最大値で確保します。

[次へ] をクリックします。

13 [パーティションの作成ウィザードの完了] (WindowsXPの場合は[新しいパーティションウィザードの完了])と表示されたら、[完了]をクリックします。

14

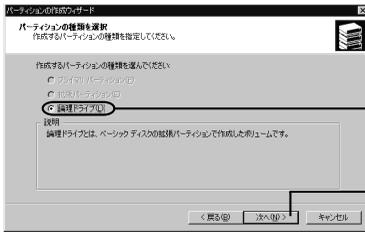


空き領域を右クリックします。

[論理ドライブの作成] (WindowsXPの場合は[新しい論理ドライブ])をクリックします。

15 [パーティションの作成ウィザードの開始] (WindowsXPの場合は[新しいパーティションウィザードの開始])と表示されたら、[次へ]をクリックします。

16



[論理ドライブ] が選択されていることを確認します。

[次へ] をクリックします。

17



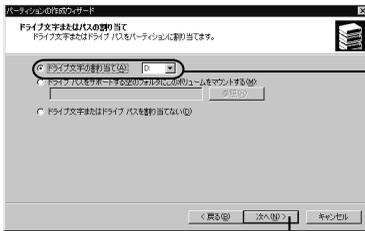
[使用するディスク領域] でサイズを指定します (WindowsXP の場合は [パーティション サイズ ディスク領域] でサイズを指定します)。

サイズを変更する必要がない場合は、初期設定のまま最大値で確保します。

ファイルシステムに FAT32 を使用する場合は、32700MB (32.7GB) 以下の値を指定してください。

[次へ] をクリックします。

18

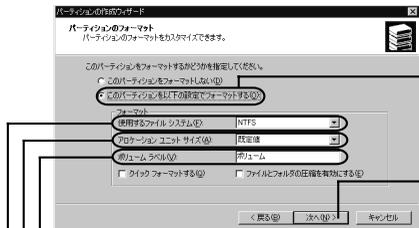


[ドライブ文字の割り当て] (WindowsXP の場合は [次のドライブ文字を割り当てる]) をクリックし、ドライブ文字を指定します。

特に設定を変更する必要がなければ、初期設定のままにしてください。

[次へ] をクリックします。

19 フォーマット形式などを設定します。



[このパーティションを以下の設定でフォーマットする] をクリックし、(・) を付けます。

各項目を設定したら、[次へ] をクリックします。

必要に応じて [ボリュームラベル] を入力します。

[アロケーションユニットサイズ] は特に問題のない限り、初期設定のまま使用します。

必要に応じて [使用するファイルシステム] を変更します。()

WindowsXP/2000 だけで本製品を使用する場合や、32.7GB 以上の容量のパーティションを作成する場合は、[NTFS] を選択してください。

マルチブート環境などで他の OS からアクセスするパーティションの場合は、[FAT] を選択してください。

ファイルシステムに関する詳細は、Windows2000 のヘルプを参照してください。

注意 本製品を初めてフォーマットするとき (本製品にパーティションが1つも存在しないとき) は、[クイックフォーマットする] にチェックマーク (✓) を付けしないでください。チェックマーク (✓) を付けると、フォーマットが正常に終了しません。

20 [パーティションの作成ウィザードの完了] (WindowsXPの場合は[新しいパーティションウィザードの完了]) と表示されたら、[完了]をクリックします。

フォーマットが始まり、進行状況が%表示されます。

フォーマットを中止する場合は、フォーマット中のパーティションを右クリックし、表示されたメニューの中の [フォーマットの中止] をクリックします。

21



フォーマットが正常に終了すると、ボリュームラベルとパーティションに加えて、「正常」と表示されます。

次のページへ続く

「ボリュームは開かれているか、または使用中です。要求を完了できません。」というメッセージが表示された場合

パーティションは作成されていますが、フォーマットは完了していません。[OK]をクリックし、作成したパーティションを次の手順でフォーマットしてください。

- 1 作成したパーティションを右クリックして [フォーマット] を選択します。
- 2 必要に応じてボリュームラベルやファイルシステムを設定し、[次へ] をクリックします。
△注意 [クイックフォーマットする] にチェックマーク(✓)を付けると、クイックフォーマットを行います。フォーマット時間が短縮されます。
- 3 以降は画面のメッセージに従って操作します。

以上でフォーマットは完了です。

メモ 本製品を複数の領域に分割して使用するとき、手順 17 でサイズを指定し、以下手順 21 までを作成する数だけ繰り返します。

MacOS8.6 ~ 9.2.1

付属のソフトウェア「USB Storage Utility」を使ってパーティションを作成し、ハードディスクをフォーマットします。

- △注意**
- ・パーティションの作成()やフォーマットをすると、ハードディスク内のすべてのデータが消去されます。必要なデータは事前に他のメディアにバックアップしておいてください。既存のパーティションを作成し直す場合も含まれます。
 - ・ハードディスクをフォーマットするときは、弊社製のUSB接続ハードディスクをパソコンに2台以上接続しないでください。2台以上接続すると、起動時にエラーメッセージが表示され、フォーマットできません。
 - ・USB Storage Utilityの起動中は、ハードディスクの接続や取り外しを行わないでください。ハードディスクが正常に認識されないことがあります。
 - ・[再検索]、[取り出し] ボタンは使用しません。

1 [MELCO HDD Utility] フォルダをダブルクリックします。

2 [USB Storage Utility] をダブルクリックします。

USB Storage Utility が起動します。

3



[追加] をクリックします。

4



パーティションのサイズを入力します。

[設定] をクリックします。

5



手順3、4を繰り返し、作成するパーティションをすべて設定します。

[実行] をクリックします。

メモ 一度設定したパーティションを削除するときは、削除したいパーティションをクリックして反転表示にし、[削除] ボタンをクリックします。

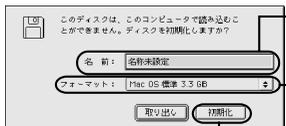
6

「注意!! 現在記録されているデータは完全に失われます。続行してもよろしいですか?」と表示されたら、[はい] をクリックします。

7

「パーティション設定終了!! パーティションの初期化終了後に使用可能となります。パーティションの初期化を実行しますか?」と表示されたら、[はい] をクリックします。

8



パーティションの [名前] を入力します。

[フォーマット] を選びます。
本製品はDOS形式ではフォーマットできません。

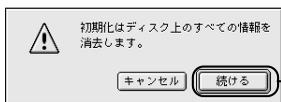
[初期化] をクリックします。

4

フ
ォ
ー
マ
ッ
ト

次のページへ続く

9



[続ける] をクリックします。

10 作成したパーティションの数と同じ回数、手順 8、9 を繰り返します。

以上でフォーマットは完了です。

ディスク消去機能

USB Storage Utility のディスク消去機能を使うと、ハードディスク内のデータ（パーティション）をすべて消去できます。

-  既存のパーティションを残したままパーティション内のデータをすべて消去するときは、MacOS のフォーマット機能を使用してください。

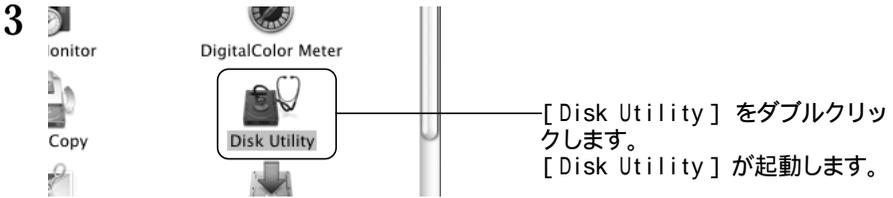
- 1 USB Storage Utility を起動します。
- 2 [高速消去]を選び、[消去開始]ボタンをクリックします。
▲注意 通常[完全消去]は選ばないでください。消去が完了するまでに長時間がかかります。
- 3 「注意!!現在記録されているデータは完全に失われます。続行してもよろしいですか?」と表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。
完全消去中は経過時間（分、秒）が表示されます。
- 4 「消去終了!!パーティション設定 / 初期化終了後に使用可能となります。」と表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。

MacOS10.0.4/10.1

Mac OS XのDisk Utilityを使ってパーティションを作成し、ハードディスクをフォーマットします。

△注意 フォーマットすると、ディスク上にあるデータやパーティションはすべて消去されます。フォーマットするディスクを間違えないように、十分注意してください。

- 1 デスクトップの[Macintosh HD]をダブルクリックします。
- 2 [Applications]フォルダの中の[Utilities]フォルダを開きます。



4 Mac OS 10.1の場合



フォーマットするディスクをクリックします。

フォーマットするディスクの情報を確認します。ディスクの情報は製品によって異なります。

Mac OS 10.0.4の場合



[Drive Setup] ボタンをクリックします。

フォーマットするディスクをクリックします。

フォーマットするディスクの情報を確認します。ディスクの情報は製品によって異なります。

4

フォーマット

5 Mac OS 10.1の場合



[パーティション] をクリックします。

ボリューム情報を設定します。
フォーマットは、通常 [Mac OS 拡張] を選択してください。

[OK] をクリックします。

Mac OS 10.0.4の場合



[パーティション] をクリックします。

パーティション方式（作成するパーティションの数）を設定します。

パーティション情報を設定します。
タイプは、通常 [Mac OS 拡張] を選択してください。

[パーティション] をクリックします。

設定したパーティションは、すべて一括でフォーマットされます。
また、設定方法については、Mac OS のヘルプも参照してください。

6 「(略)この操作は取り消せません。この操作を実行してもよろしいですか?」と表示されたら、[パーティション]をクリックします。

以上でハードディスクのフォーマットは完了です。Disk Utility は終了してください。